

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）																										
地区名	はるひだいに 春日第二地区																										
事業箇所	きよす はるひ しん でんぼた 清須市春日新田畑																										
事業のあらまし	<p>本事業の対象地域は、清須市の北部に位置し、一級河川五条川右岸の流域面積 57.6ha の農業地域である。</p> <p>本地域の雨水等の排水については、2か所の排水機場（春日排水機場、春日第二排水機場）により一級河川五条川に強制的に排水されている。</p> <p>しかしながら、流域開発による降雨流出量の増加や排水機場の老朽化に伴う機能低下により、豪雨時にはしばしば湛水被害が発生する状況となっていた。</p> <p>こうしたことから、機能低下が著しい春日第二排水機場を更新整備することにより、湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、2012年度から緊急農地防災事業を実施し、2015年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>機能低下した排水機場を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。 （計画基準雨量 277.2mm/3日、1/20 確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	2.8億円		■工事費 2.4億円、□用補費 0億円、■その他 0.4億円																								
事業期間	採択年度	2012年度	着工年度	2013年度	完成年度	2015年度																					
事業内容	排水機場 1か所																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了年度からの5年間で、最大3日連続降雨量は2017年10月21日～10月23日に229.5mm（最大1時間降雨量40.5mm）を観測したが、農地や農業施設、公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 (名古屋地方気象台降雨データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2015年</th> <th>2016年</th> <th>2017年</th> <th>2018年</th> <th>2019年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>277.2mm</td> <td>124.0mm</td> <td>133.0mm</td> <td>229.5mm</td> <td>137.0mm</td> <td>135.0mm</td> </tr> <tr> <td>(最大1時間降雨量)</td> <td>(39.1mm)</td> <td>(43.0mm)</td> <td>(30.0mm)</td> <td>(40.5mm)</td> <td>(62.5mm)</td> <td>(24.0mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続降雨量は計画基準雨量以下であるが、最大1時間降雨量では計画以上の降雨量に対し湛水被害は発生しておらず、本事業は農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	最大3日連続降雨量	277.2mm	124.0mm	133.0mm	229.5mm	137.0mm	135.0mm	(最大1時間降雨量)	(39.1mm)	(43.0mm)	(30.0mm)	(40.5mm)	(62.5mm)	(24.0mm)
	区分	計画	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年																				
最大3日連続降雨量	277.2mm	124.0mm	133.0mm	229.5mm	137.0mm	135.0mm																					
(最大1時間降雨量)	(39.1mm)	(43.0mm)	(30.0mm)	(40.5mm)	(62.5mm)	(24.0mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										
III 対応方針																											

今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	更新整備を行う場合は、既設を活かしながら施工するなど、事業実施中においても湛水被害防止に配慮する。